

正しく知って 食中毒を予防しましょう

「新鮮な肉=安全」ではありません!

夏場は高温多湿な状態が続き、細菌による食中毒が発生しやすい季節です。特に、食肉の生食等が原因とされる食中毒が多く発生しており注意が必要です。正しい知識を身に付け、食中毒を予防しましょう。

【問合せ】衛生課食品保健係(第2分庁舎3階) ☎(5273)3827・☎(3209)1441へ。

食肉の生食等による食中毒で原因となる細菌

カンピロバクター

ニワトリ、ブタ、ウシ等の腸内に生息している食中毒菌で、感染すると、下痢・腹痛・発熱・おう吐等の症状が出ます。特に鶏肉を生や半生の状態で食べたことが原因と推定される食中毒が増えています。また、食中毒の症状が治まった後で、手足のしびれや顔面麻痺等運動神経に障害を起こすギラン・バレー症候群を発症する場合があります。

腸管出血性大腸菌

牛などの家畜が保菌する、ペロ毒素を出す細菌です。代表的なものにO157、O26、O111などがあります。症状は激しい腹痛・水様性下痢・血便などがあります。感染力が強く、溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳障害などを併発することもあります。特に、乳幼児や高齢者は重症化しやすく、注意が必要です。

お肉を安全に食べるためのポイント

中心まで十分に加熱する

- 肉や食肉製品(メンチカツやハンバーグ等)は、生や半生では食べず、十分加熱しましょう。
- 目安は中心温度が75℃で1分以上



生肉に触れたら しっかり洗浄・消毒する

- 調理器具は洗剤でよく洗い、熱湯・漂白剤などで消毒しましょう
- 手は石けんを使い正しく洗いましょう



調理器具は用途ごとに使い分ける

- まな板などは肉用と野菜用などで使い分けましょう
- 肉を焼くための箸と食べるための箸はそれぞれ用意しましょう



ジビエ(野生鳥獣)にもご注意を

シカ、イノシシ等、食用の野生鳥獣の肉にも注意が必要です。生または加熱不十分な肉を食べると、E型肝炎や腸管出血性大腸菌による食中毒のリスクがあるほか、寄生虫に感染する可能性もあります。中心までしっかり加熱しましょう。

子育てパンフレット 「あくあく新宿っ子」を配付しています

「あくあく新宿っ子」は子育てを支援する区の相談窓口などをご案内するパンフレットです。担当地区の民生委員・児童委員、主任児童委員が、28年5月1日～29年4月30日に生まれたお子さんがいる家庭へ、7月下旬までにパンフレットを持ってご自宅を訪問し配付します。この機会に、民生委員・児童委員、主任児童委員の顔を覚えてください。また、お子さんとも直接お会いできるよう、ご協力をお願いします。

【主催】新宿区民生委員・児童委員協議会

【問合せ】地域福祉課福祉計画係(本庁舎2階) ☎(5273)4080・☎(3209)9948へ。

夏休み文化体験プログラム



プロの指導でさまざまな芸術・文化を気軽に体験できます。

【日時・対象・内容】下表のとおり。時間は、各プログラムに午前の部と午後の部があります(⑦の対象(1)は午後1時30分～2時40分、(2)は午後3時～4時30分)。

【会場】芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

※⑦は四谷地域センター(内藤町87)、⑨は目白漆學舎(下落合4-22-11)
【費用】100円(保険料等)
【申込み】はがきかファックスに4面記入例のほか希望のプログラム名(①～⑪の別)・希望時間(午前・午後の別。⑦を除く)・学年(未就学児は年齢)・保護者名を記入し、7月7日(必着)までに文化観光課文化観光係(〒160-8484歌舞伎町1-5-1、第1分庁舎6階) ☎(5273)4069・☎(3209)1500へ。応募者多数の場合は抽選。

プログラム・対象	日時	内容
①三味線・小唄 小・中学生(各回20名)	7月24日(月)午前10時30分～12時・午後1時30分～3時	三味線と小唄を体験
②日本の手品 5歳～中学生(各回30名)※	7月25日(火)午前11時～12時・午後2時～3時	江戸時代の手品に挑戦。手品道具は持ち帰り
③影絵 小学生(各回30名)	7月26日(水)午前10時30分～12時・午後1時30分～3時	手や頭で動物の影を作る「手影絵」
④紙切り 小・中学生(各回20名)※	7月28日(金)午前11時～12時・午後1時30分～2時30分	紙とはさみを使って動物などを表現
⑤落語 小・中学生(各回30名)	7月31日(月)午前11時～12時・午後1時30分～2時30分	扇子でそばを食べる表現や、小噺に挑戦
⑥殺陣(チャンバラ) 小学生(各回30名)	8月1日(火)午前10時30分～12時・午後1時30分～3時	安全な刀でチャンバラに挑戦
⑦日本舞踊(全3日) (1)5歳～小学1年生(30名) (2)小学2年生～中学生(20名)	8月2日(水)～4日(金) (1)午後1時30分～2時40分 (2)午後3時～4時30分	お辞儀・立ち居振る舞いなどの基礎を学び、曲に合わせて踊る
⑧お囃子 小・中学生(各回30名)	8月7日(月) 午前10時30分～12時・午後1時30分～3時	歌舞伎や日本舞踊の舞台を盛り上げる鼓・太鼓・笛などを体験
⑨蒔絵 小学3年生～中学生(各回10名)	8月9日(水)午前10時～12時・午後2時～4時	漆と金粉を使って自分だけのスプーン作り
⑩尺八(水道管製) 小学4年生～中学生(各回20名)	8月17日(木)午前10時30分～12時・午後1時30分～3時	伝統楽器・尺八(水道管製)の音色を楽しむ
⑪バルーン体験 4歳～中学生(各回30名)※	8月21日(月) 午前11時～12時・午後2時～3時	風船で動物や花を制作。2人のクラウン(ピエロ)が指導

※②は未就学児は保護者同伴、④⑪は小学2年生までは保護者同伴

住民参加型市場公募債

第7回 新宿夢まち債

利率は7月6日(木)に発表

区内在住の20歳以上を対象に、区が発行する債券です。今回集める資金は、漱石山房記念館の建設に活用します。

- 【発行総額】2億3千800万円
- 【募集期間・申込み】7月7日(金)午前9時～19日(水)午後3時、右下表の取扱金融機関へ。発行総額に達し次第、販売を終了します。先着順。
- ※区役所では販売しません。
- 【対象】区内在住で20歳以上の個人
- 【発行価格】額面100円につき100円(償還価格も同様)
- 【利率】7月6日(木)に取扱金融機関・新宿区ホームページで発表
- 【購入限度額】1人300万円(1万円単位)

- 【発行日】7月25日(火)
- 【利払い】年2回(1月25日・7月25日)。金融機関が休業日の場合は前営業日
- 【償還方法】5年満期一括償還
- 【償還日(満期日)】平成34年7月25日(月)
- 【手数料】なし
- 【中途での換金】債券価格は、市場金利水準の変化に対応して変動するため、償還前に換金する場合には損失が生じる場合があります。利払いの時期に

は、買い取り・中途換金ができない期間があります。発行者の信用状況の変化やそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

【問合せ】購入に関すること：右表の取扱金融機関・店舗へ。
※購入手続きには、マイナンバーカード・運転免許証等本人確認資料が必要で、詳しくは、事前にお問い合わせください。

▼公募債に関すること：財政課(本庁舎3階) ☎(5273)4040・☎(3209)1178へ。

取扱金融機関・店舗	電話番号
みずほ銀行	
新宿支店	(3354)0121
四谷支店	(3351)6151
新宿中央支店	(3356)4111
新宿西口支店	(3342)2211
新宿南口支店	(3344)6111
中井支店	(3951)9141
早稲田支店	(3204)0211
飯田橋支店	(3269)5211
新宿新都心支店	(3345)1221
高田馬場支店	(3362)6211
沼袋支店	(3362)6531
東京都庁出張所	(5381)0021
みずほ証券	
本店営業部	(3356)7111
西新宿支店	(3374)4300
みずほ証券 コールセンター	0120 (324)390

友好提携都市・長野県伊那市で 涼しい信州の夏を楽しんでみませんか ちょっとお出かけ・の～な旅

1泊2日 伊那まつり60周年記念事業

【日時】8月6日(日)午前6時30分新宿駅西口出発、7日(月)午後6時30分新宿駅西口解散(往復貸切バス利用)

【対象】区内在住の小学生以上、40名(中学生までは保護者同伴)

【内容】古道トレッキング、伊那まつり花火大会の観覧、ブルーベリーの収穫体験ほか

【費用】1人1万5千円(交通費・宿泊代等)

【持ち物】雨具、帽子、飲み物、筆記用具、宿泊に必要なものほか。トレッキングのできる服装・靴でご参加ください。

【申込み】6月27日(火)から電話でワイプラザ伊那バス観光 ☎0265(78)4321(午前9時30分～午後6時)へ。先着順。

※新宿区と伊那市の交流に関する問い合わせは、区文化観光課文化観光係 ☎(5273)4069・☎(3209)1500へ。

●「広報しんじゅく」6月15日号お詫びと訂正●
8面の「区成立70周年記念誌発行」の記事で、「販売場所」に「井野尾書店」と掲載しましたが、正しくは「伊野尾書店」でした。お詫びして訂正します。